



■ グリーンアジア教員のメッセージ



九州大学
グリーンアジア国際戦略プログラム・責任者
大学院総合理工学府・学府長
教授

原田 明

「博士課程教育リーディングプログラム（大学改革推進等補助金）」平成 24 年度採択分「グリーンアジア国際戦略プログラム」の交付内定通知は、文部科学省高等教育局長から平成 24 年（2012 年）10 月 23 日付けて頂いているので、以降、足掛け 6 と 1/3 年が経過して、今、プログラムコース第 3 期生の博士号取得・コース修了時期が目前に迫っている。この間、2 年半の間はプログラムコーディネータとして、4 年間をプログラム責任者として、このプログラムに全面的にコミットしてきたが、経費的な問題での心労を含めて費やしてきた労力は語るに尽きない。けれども、優秀かつ意欲ある多数のコース生それぞれの研究力、俯瞰力、実践力、牽引力、国際力が向上してゆく様を肌で感じ、先々には解析・抽出力、シーズ展開力、遡上の思考力へと繋がる期待を十二分に持つことができたのは、予想を遙かに上回る幸いであった。文部科学省からの補助期間はこの 3 月で終了するけれども、単にプログラムコースを継続するだけでなく、積み上げてきた経験を活かして新たな修士・博士 5 年一貫プログラムへの発展も計画されている。育ち始めた大学院教育改革の、まだ十分な陽光を必要とするかにも思える若木が、筑紫キャンパスの杜に観る如く、強固に繁茂せんことを期待したい。

「博士課程教育リーディングプログラム（大学改革推進等補助金）」平成 24 年度採択分「グリーンアジア国際戦略プログラム」の交付内定通知は、文部科学省高等教育局長から平成 24 年（2012 年）10 月 23 日付けて頂いているので、以降、足掛け 6 と 1/3 年が経過して、今、プログラムコース第 3 期生の博士号取得・コース修了時期が目前に迫っている。この間、2 年半の間はプログラムコーディネータとして、4 年間をプログラム責任者として、



九州大学
グリーンアジア国際戦略プログラム・コーディネーター
グリーンアジア国際リーダー教育センター・センター長
教授

谷本 潤

グリーンアジア国際戦略プログラム（GA プログラム）は今年度をもって文部科学省からの補助期間を終了し、7 年間プロジェクトの区切りを迎えます。もちろん、学年進行で残っている学生がいる限り、これまでのプログラムは継続しますし、自立を目指し GA のエッセンスを取り入れた新たなプログラムに学生達を迎入れることで、GA は継続してまいります。兎にも角にも、大きな区切りを本年度末で迎えることは間違いありません。

私たちは、GA の成果を大いに誇りに思っております。

定常的な大学院教育では到底出来ない試みを様々デザインし、練り上げ、試行を経て実行し、さらに改善することで、絶え間なく前に進んできた過去の 7 年を一言で総括するなら、「壮大な教育実験」と云うことができると思います。このような機会を与えられた身の幸運を深く感謝しております。

私たちはこれまでの 7 年の執行に責任をもって取り組んできたように、これからの自立プロセスにも努力が要請されています。幸いなことに九州大学では全学を上げて、プログラムの自立化、持続化に支援を約束してくれています。最後に GA プログラムに係わってくださった様々な皆様、関係各機関の方々、学生、スタッフ、教員の皆さんに衷心より御礼申し上げます。

過去 7 年のあれこれを思い出し、特に先のセンター長・原田明先生とともに楽しいこと苦しいことを切り抜けてきた刻々を思い返して、柄にもなく稍の感傷に浸っております。

ありがとうございました。

